

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市錦ヶ丘児童館	
2 指定管理者	特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘	
3 指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 ・令和3年度 32,227人（前年度比 98.0%） ・令和2年度 32,874人 ・令和元年度 44,391人	
	《事業》 ・児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした児童厚生施設としての事業	
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 70,343千円 (75,993千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円)	
	《収入》 ・ 使用料収入 0千円 (0千円) ・ その他収入 0千円 (0千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 ・利用者アンケート、児童館運営委員会、児童クラブ保護者会を実施。	

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	「児童館ガイドライン」等に基づき、設置目的を踏まえた施設運営上の基本方針を定め、職員への共通理解を図るとともに、館内掲示等で利用者にも周知している。職員の倫理保持・服務規律遵守については、研修や会議で確認する取り組みを行っている。また、地域の特性やニーズを踏まえながら各事業に取り組み、施設目的の達成に努めている。	33/33
II 施設の運営管理体制	職員の配置や業務内容の共有、開館の実績、経理書類の作成、個人情報の保護等について適切な管理体制が構築されている。また、各種マニュアルの整備、施設内外の点検、毎月の避難訓練等の実施により、利用者の安全に留意した運営に取り組んでいる。	30/30
III 施設・設備の維持管理	日常的・定期的な点検や清掃により、建物・設備・外構等が適切に維持管理されている。備品や鍵の管理も適切に行われているほか、施設内外の巡回や仙台市環境行動計画に則った取り組みも実施されており、安全で快適な環境が保たれている。	23/23
IV サービスの質の向上	名札の着用、児童館だよりの発行、ブログの更新による利用情報の提供等、利用者が利用しやすい環境づくりに努めている。また、各種研修会への参加を通して職員の専門性を高めているほか、意見箱の設置、アンケートの実施等で利用者のニーズを把握し、施設運営に生かすなど、サービスの質の向上に努めている。	28/28
V 施設固有の基準	児童クラブにおいては、子ども達が安心して過ごせる生活の場としてふさわしい環境の整備と安全面の配慮が行われており、家庭や学校と情報共有を図り連携した育成支援に努めている。また、乳幼児向けの交流の場を工夫するなど、子育て家庭を支援するとともに、子育て支援クラブをはじめとする地域組織・団体・住民・関係機関との連携、相互交流を図りながら児童館の運営に取り組んでいる。	18/18

三 評価総括

《指定管理者（特定非営利活動法人 みやぎ・せんだい子どもの丘）による自己評価》
<p>児童館での新しい生活習慣が定着し、様々なお約束を守りながら生活をしました。</p> <p>児童館の役割を忘れず丁寧に関わる事を大事にし、子どもたちの、意見やアイデアを取り入れながら遊びの充実を図ることで、子ども達が遊びに夢中になる姿が見られました。</p> <p>(1) 放課後児童クラブの運営</p> <p>楽しく生活をする事を忘れずに、身体を使った遊びと手先を使う遊びを充実させました。密にならないように、遊びを予約制にしたり、時間を決めたりしてメリハリを付ける事で子ども自身が計画を立てて遊べるようになりました。保護者との連携を充実させ、いつも相談できるような関係性がもてるように努めました。支援の必要な子どもたちの居場所の充実や合理的配慮を心掛けました。</p> <p>(2) 児童健全育成事業</p> <p>自由来館の受け入れが出来る時は、必要に応じて受け入れをしました。土曜日の自由来館では影絵劇団「つきのえ」に参加してもらい、感性を伸ばす場所として開放し、横のつながりを充実させることができました。</p> <p>(3) 子育て支援事業</p> <p>子育て支援クラブ『にしきらりん☆』のイベントの支援をしました。自由来館で来る乳幼児の親子にも楽しく遊んでもらえるように配慮をし、「陽だまり」では子育てに悩みや不安がある保護者に寄り添いました。登録制の「幼児クラブ」やお話し会に参加してもらい、お友達作りのお手伝いをしました。</p> <p>(4) 地域交流推進事業</p> <p>地域の方々との連携や情報交換をしながら緩やかに手をつないでいけるように努めました。ふるさとを大事に思えるように、今後の取り組みを考えたり、地域での子どもの様子や困り事などの意見を聞く場に参加をしました。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止に係るまん延防止重点措置や宮城県・仙台市緊急事態宣言、宮城県緊急特別措置などの発令があったが、児童クラブに関しては、年間を通して受け入れを行った。この間、小学生や乳幼児親子の自由来館などは一部休止していたが、解除後も小学生の自由来館は土曜日のみ、乳幼児親子は平日午前のみと制限のある再開となった。年間を通して、感染症対策のための参加人数の制限や環境の工夫を行うなど様々な配慮と努力をしながらの児童館運営だった。</p> <p>児童健全育成事業においては、地域の小学生で構成している影絵劇団「つきのえ」が少しずつ再開し、企画・制作から発表に向けての芸術活動を通して、子ども達の好奇心を刺激し豊かな感性を育てている。</p> <p>子育て家庭支援事業においては、子育て支援クラブ「にしきらりん」では、バランスボールエクササイズやおしゃべりタイムなど主に保護者が楽しめるプログラムを提供し参加者のリフレッシュの場となっている。また、小中学生の子どもを持つ保護者が悩みを気軽に話せる場「陽だまりの会」を年間を通して提供し、他地域からの参加も見られ保護者のニーズに合った事業を展開している。</p> <p>地域交流推進事業においては、館長が地域交流会に出席し地域の諸団体との連携・協力の継続に努めている。子ども達が虫捕りするスペースの草刈りをしていただいたり、子ども達が地域の花火大会のポスターを作成するなど非対面の交流が行われている。</p> <p>放課後児童健全育成事業においては、登録児童が多い中で密を防ぐなど感染症対策のための工夫が随所に見られた。遊び毎の時間割と部屋割を掲示し、登館後自ら確認して子どもが見通しを持って生活できるように支援が行われている。また、サテライトのアトリエコーナーでは様々な制作活動が日々行われており、子ども達の情操を育てている。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：子供未来局子供育成部児童クラブ事業推進課